

## アマサギ（サギ科） 全長51センチ

6月上旬、大仙市小杉山地区で田植え機械が忙しく動き回っていたが、間もなく終盤に入る頃です。のどかな田植え作業をアマサギが樹上から眺めていたが、遠くからでも亜麻色の鮮やかさが冴えていた。

ここ10年間ほど市内で観察されていなかったことから、暫くぶりの再会です。他には見当たらずこの1羽だけです。



離れていてもよく目立つ。

アマサギを撮影しながら昔の流行歌「亜麻色の髪の乙女」を思い出し、口ずさんでいた。

農作業はどんどん進み、アマサギの樹の下まで移動してきたことから飛び去ってしまった。しかし遠くに逃げ去ることなく、田植えの終わった田んぼの畦道に降り立った。

足元に狙いを定めクチバシを突き刺すと、何か黒っぽい虫のようなものをつまみ上げ飲み込んでいた。



じっと見つめる先には何がある。



背中の飾り羽がそっと揺れた。

近くの農道を軽トラックが何台か通り過ぎたが、気にする様子もありません。アマサギと田植え作業が終わった田んぼの組み合わせがよく、いい写真が撮れたと自己満足しています。



餌を探しているようだ。



このあと飲み込んだ。